



自然共生型アウトドア・レクリエーション

# 県立秦野戸川公園 平成27年度事業報告書

指定管理者 公益財団法人神奈川県公園協会

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等										
	1-①	安全で快適な利用空間の提供	きめ細かい管理による利用環境の維持と安全確保の両立	各ゾーン・エリアで実施	各ゾーン・エリアで実施	各ゾーン・エリアで実施	各ゾーン・エリアで実施	各ゾーン・エリアで実施	計画通り実施	1-1-(1)
	1-②	より高い公益性の発揮	みどり、環境、生物多様性の保全の普及啓発	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-1-(1)
	1-②	より高い公益性の発揮	公園管理における協働の促進と人材育成	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-(25)
	1-③	効率的、効果的な管理運営	作業機械の導入による効率化、保有する人材・能力の活用	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-1-(17)
	1-③	効率的、効果的な管理運営	信頼に基づく地域連携力の活用	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-(26)
	1-④	公園と山岳S Cとの一体的な管理運営	2施設の統合管理による新たな需要の掘り起こし	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(11)
	1-⑤	アウトドア空間の魅力向上と健康・スポーツの振興	地域を代表する「花修景地」への飛躍	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(12)
	1-⑤	アウトドア空間の魅力向上と健康・スポーツの振興	山岳S Cの希少施設の活用と振興	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(12)
	1-⑥	地域振興の「核」になる公園づくり	6年後に開設される高速道路サービスエリア施設との連携の検討	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-(26)
	1-⑥	地域振興の「核」になる公園づくり	表丹沢の玄関口としての発展を目指す	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-1-(4)
	1-⑦	防災と安全を強化した公園	行政と連携した防災体制の充実	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-4-(14)
	1-⑦	防災と安全を強化した公園	地域や住民との防災・避難活動の実践対応を進める	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-4-(15)
	1-⑧	平等な利用の確保	幅広い利用希望者からの要望に応える	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(7)
	1-⑨	利用者や地域住民等の意見の反映	モニタリング結果、アンケート結果への対応	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	3-1-(27)
	1-⑨	利用者や地域住民等の意見の反映	「秦野戸川公園利用運営会議」を通じた開かれた管理運営の開示を進める	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-(26)
	1-⑩	環境に配慮した管理運営	立地環境を尊重し、地域における環境リーダーとしての行動をする	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-2-(5)
	1-⑪	施設の特性の活用	ランドマークとしての吊り橋やチューリップ事業によって認識付けの進展を図る	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(12)
	1-⑪	施設の特性の活用	川遊びやバーベキューなどでの自然と一体感のある利用展開を促進する	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(11)
	1-⑫	快適なアウトドアレクリエーションパークの提供	都市の近郊で身近に利用可能な、野趣あふれる公園としての機能を十分に発揮し、利用者には爽快感を得てもらう環境を整える	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-3-(12)
	1-⑬	地域と一体となった管理運営	地元秦野市はもとより、周辺自治体とも連携しての観光振興に寄与する	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	2-3-(26)

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
	1-⑭	安心・安全な快適空間の提供	急激な増水が考えられる河川環境に対応し、注意喚起や利用指導を行い安全を確保する。	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-4-(13)
	1-⑭	安心・安全な快適空間の提供	一時避難所として地域住民の受け入れ対応を行う	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	各取組を実施	計画通り実施	1-4-(15)
2 業務の一部を委託する場合の考え方、業務内容等										
		(委託予定業務一覧表(様式第3号)にて確認)								
3 施設の維持管理										
	3-①	一体的な管理運営による効率的な維持管理	各部門で、人的管理業務、直営作業管理業務を兼務化して効率性を高める	兼務職員の業務の明確化 統合的な管理業務の推進	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(6)
	3-②	公園の植物管理の考え方	危険木の早期発見処理に努め、また日本庭園はその美観・質感を確保します。そしてチューリップにつきましては10万本を目指します	樹木損壊による利用者の被害を予防し、安全確保を第一とする 高品位な庭園管理の実施 チューリップは7万本を植栽します	同左 10万本 【平成28 年修正】	同左 7万本 【平成28 年修正】	同左 7万本 【平成28 年修正】	同左 7万本 【平成28 年修正】	計画通り実施	1-1-(1)
	3-③	公園の清掃管理の考え方	清掃活動を多面的に実施し、「ゴミゼロ公園」を目指します。またトイレの清潔、快適性は公園そのものの印象にもつながることから、定期的・臨時的な清掃で管理を行います	清潔感のある環境の推進 快適性の感じられる環境の推進	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(3)
	3-④	公園の保守点検の考え方	グラウンド等の施設や遊具類は日常点検屋定期点検で安全性を確保します。また川遊びに人たちの安全指導・注意喚起を行います	利用施設や遊具類の安全確保 川の安全確保と指導	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(2)
	3-⑤	公園の受付管理の考え方	丁寧でわかりやすい案内に努め、茶室では「おもてなし」の心を大切にしています。公園や山岳SC相互の利用案内ができる体制を築きます	入りやすい窓口環境の創出 聞きやすい窓口環境の推進	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(6)
4 より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等										
	4-①	広域的に情報発信するための幅広い媒体の活用	公園と山岳SCのホームページ相互の充実と情報更新を活性化し、幅広く情報の発信を行います	ホームページの更新を活発に行う 公園だよりの充実発行	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(12)
	4-②	地域のネットワークを活用した情報提供	地域の公民館活動や市の広報、秦野市観光協会の各種情報誌などへの提供や掲載依頼を行い、地域と一体の公園とした情報展開を行います	地元市広報への事業計画の掲載による広報 地域自治会への事業計画の提供による広報 地元観光協会との連携促進と広報の拡大	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(26)
	4-③	両施設のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	外部持ち込みイベントの開催では性質の異なる内容によって新たな来園者、来場者の掘り起こしに努めます	共通課題を有する関係者による事業開催の推進	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(25)
	4-④	利用者数の目標値	今後5年間で、平成24年度実績45万5千人から10%増を目指します	着実な利用者増のための集客事業の展開で51万人の利用者を目指します	50万人	50万人	50万人	50万人	計画通り実施	1-3-(12)

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
	4-⑤	広報・PR活動実現の見込み	実績の継続や「公園だより」の配布展開の工夫を図る	公園だよりの5000部配布を行います	5000部	5000部	7000部	7000部	秋号計画通り実施 夏・春号7,000部実施	1-3-(12)
	4-⑥	公園の魅力を満喫するイベントプログラム	イベント事業計画によって年間を通じた企画を提供し、四季おりおりの景観や環境、賑わいを提供して行きます	花とみどりの祭典を折々に実施します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	4-⑦	公園及び山岳SCとの新たな共同イベント	公園と山岳SCとがセットになったツアーを企画実施して行きます	宿泊やグラウンド利用とをセットにしたツアーを企画します	実施	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	4-⑧	利便性の向上のためのサービス充実	軽飲食の提供や案内サインの充実、ベンチの増設などを企画して行きます	軽飲食の販売の検討をします サイン計画の見直しを行います	軽飲食実施 ベンチ増設	サインの一部増設	サインの一部増設	サインの一部増設	計画通り実施	1-3-(11)
	4-⑧	公園の魅力を満喫するイベントプログラム (再掲)	イベント事業計画によって年間を通じた企画を提供し、四季おりおりの警官や環境、賑わいを提供して行きます	四季折々の季節感あふれる各種イベントの開催	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	4-⑨	閑散期の園内施設の有効活用	閑散期と言われる12月から2月の機関は、室内外におけるイベントを企画実施し、施設の利用促進につなげます	冬季ならではの催しの企画実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
5 自主事業の運営										
	5-①	有料駐車場	駐車場の運営につきましては、これまでの実績も踏まえ、より現実的な対応を行うことを念頭に、開場時間や日にち等への対応を行います。また仮設の臨時駐車場確保についても検討してゆきます	全駐車場の有料化を実施します 開場時間調査のモニタリング調査を実施します 仮設の駐車場の可能性検討を行い対応します	臨時駐車場の開設 運営	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(9)
	5-②	自動販売機	特に暑い中での利用者が多い多目的グラウンドや子供広場周辺での販売機設置が求められており、利用者の健康対応を講じて行きます	自動販売機の増設を行います	設置	同左	同左	同左	調整中	1-3-(11)
	5-③	茶室	和室での抹茶やジュース等の提供。茶室の貸出し等の運営を行います	抹茶、菓子、ジュース、コーヒー等の提供をします	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	5-④	バーベキュー場	予約はインターネット予約に一本化し、予約方法の簡便化を行います。	予約をネット予約に一本化します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	5-⑤	パークセンター売店コーナー	これまでの販売物品に加え、お菓子や飲み物も加えた販売メニューとします	軽飲食の販売を検討します	販売開始	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	5-⑥	ケータリングによる飲食の販売	4月から10月は子供連れが多く、飲食のための移動が難しい場所でのケータリングカーによるサービスを提供します	花の祭典やイベント時にケータリングカーで飲食の提供をします	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
6 利用料金の設定、減免の考え方										
	6-①	公園の施設運営における利用料金の考え方	神奈川県公共施設利用予約システムにのっとった運営を行います。また雨天時等の緊急対応を利用者目線に立った対応を行います	システムを遵守した運営を行います 悪天候時には臨機対応を行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(10)
	6-②	公園の対象施設とその料金設定の考え方	「利用料金制度」に該当する施設はその示された料金を的確に徴収する	利用料金の額を各施設に明示します 複数の箇所に掲示します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(10)

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目との対応
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
	6-③	公園の減免の考え方	条例に示す該当者には減免を実施します。また開催の趣旨や目的が叫ぶものも対象とします。なお入場料を徴収する減免対象は半額減免です	減免規定の周知・告知を行います 減免対象者の資格確認を行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(10)
7 利用者への対応										
	7-①	接客対応及びその研修	身だしなみや積極的な挨拶、明るく誠実に、丁寧な対応をします	明るくさわやかに応じます 明確に誠実に丁寧な対応をします コンシェルジュリーダーの表示をします	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(6)
	7-②	苦情処理の対応及びその研修	苦情に対しては誠実に対応し、その原因救命や改善などにフィードバックして行きます	誠実な対応をします 原因お追求・説明をします 改善につなげます	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(7)
	7-③	利用者への公園の利用指導及びその研修	誠実で丁寧な利用案内・指導を積み重ね、一般利用者に浸透ができるように務める。本部による研修にも積極的に参加研さんをしておく	利用者の心理に配慮した利用指導を心がけます 利用マナーの浸透に努めます 利用指導の研鑽に努めます	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(8)
	7-④	利用者ニーズの把握と反映の仕組み	指定管理の評価システムにのっとった調査を行うとともに、日頃収集される利用者の「声」を受け止め、組織としての考え方に集約させる	利用者の声の収集を行います 改善への検討・方向性を見出します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(10)
	7-⑤	利用者からの視点に立った継続的な改善の取組み	利用者満足度調査と公園モニター制度を利用して管理運営に役立てます	既定のシステムを活用して役立てます	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(7)
8 通常の指定管理業務を行う中での事故防止等の取組内容										
	8-①	犯罪対策等安全確保の実施体制	園長兼館長を危機管理責任者に定め、公園・山岳S Cそれぞれの職員、関係者への緊急連絡網を備える	緊急時の連絡網・体制を整えます 公園・山岳S C両方の職員の機動性を向上します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	8-②	施設の安全対策及び水害防止	枯損木の発見対応や隠れた危険、施設・遊具等の損傷のいち早い発見と修復に努めます。また川の急な増水に対処するため、気象情報に留意し、危険を的確に捉え川の利用者に伝えて避難等を指導します	危険木や落枝の予防対策を講じます 危険は小さなうちに対処します 川の出水・増水の情報収集に努めます 川の水による事故の防止対策、指導を行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(13)
	8-③	維持管理業務における日常の作業の安全対策	作業場所周辺の利用者に対する安全配慮と共に、作業員自らの安全についても確保しての業務遂行を実践します	利用者への安全配慮を確実にを行います 作業員の足場や体制の保持の確認指導を行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(16)
	8-④	安全管理の指針の整備	公園協会組織としての各種安全管理規定を定め、各現場においての実施を励行しています	安全管理諸規定を公園・山岳S Cに備えます 朝礼等において逐次紹介します	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
	8-⑤	安全対策の研修	本部主催の研修や外部研修に参加し、安全確保の意識高揚に努めます	本部主催の研修への参加をします 公園・山岳S C職員合同の安全委員会を開催し、課題対応の研修を行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
9 事故、異常気象等（水防含む）の緊急事態が発生した場合の対応方										
	9-①	事故や災害発生時等の緊急時の体制及び初期体制	園長兼館長を現地総括責任者に定め、各種マニュアル等に沿った行動に移行します	事故災害時の初期行動の確認を随時行います 各種マニュアルの行動内容の確認を随時行います	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目 との対応	
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
	9-②	避難誘導、施設の利用制限等を考慮した連絡方法及び対応	作業車による巡回や園内放送を行い二次災害の予防に努めます	災害等が予想される場合は園内放送等を行い、退避行動を誘導します 非常時における利用制限の案内や他施設への誘導を行います	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	9-③	暴風大雪警報をはじめとする気象警報等の発表時の対応	安全確認の巡視の実施、園内放送による状況周知、利用の制限等を行って安全の確保に努めます	巡視点検を行います 状況の園内放送を行います	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(15)
10 「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応											
	10-①	大規模地震発生時の参集体制と配備体制	勤務時間内は全職員が配備体制につきます。勤務時間外はあらかじめ決められた公園に参集し体制につきます 参集後は役割分担による初動体制につきます	勤務時間内はそのまま配備体制に入ります 勤務時間外は最寄りの公園に参集し、責任者の指示に従います 園長兼館長が総括責任者として体制の指揮を執ります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	10-②	警戒宣言発令時	震度5弱以上の地震と同様に初動体制と配備体制につきます	勤務時間内はそのまま配備体制に入ります 勤務時間外は最寄りの公園に参集し、責任者の指示に従います 園長兼館長が総括責任者として体制の指揮を執ります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	10-③	災害に備えた事前対策	非常用としての通信機器を備え、公園利用者が安全なところまで移動可能な災害対策マップを整備します	情報収集用として通信機器を備えます 災害対策マップを作成し掲示します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(15)
	10-④	地域との連携	市や地域との連携を密にし、パークセンターを一時避難所として提供します。またこれにかかる備蓄品の充実を図ります。	パークセンターを一時避難所として提供します 備蓄品の充実を努めます イベント時の災害対応方法を定めて開催します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(15)
	10-⑤	防災訓練	地域住民との共同防災訓練を実施したり、勤務時間外の緊急参集訓練を行います	消火訓練、避難訓練、通報訓練等を検討します 住民との共同防災訓練を検討します 勤務時間外の緊急参集訓練を実施します	実施 実施 同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(15)
	10-⑥	職員への教育	当施設が災害時における救援のための拠点になる旨周知し、また時間外の緊急参集訓練を行い、非常時行動の確認に努めます	公園・山岳S Cが拠点となることの周知教育をします 非常時にとるべき行動の確認指導を行います	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
	10-⑦	災害対応物品の備蓄	自主財源によって食料や水、トイレ、電源、通信機器、燃料等の確保に努めます	自主財源による備蓄品の充実を努めます 一時避難所としての機能確保に対応できるものとします	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	10-⑧	災害発生時の協力等について	災害の初期経過後は、県や市と指定管理者としての役割分担に基づいて必要な労力、備品、用具の提供協力を行います	行政の防災担当部局との連携をとり、必要な体制・対応をとります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)

## 指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：秦野戸川公園

事業計画書の内容				実施計画					平成27年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	通番	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
1 1 地域と連携した魅力ある施設づくり											
	1 1 - ①	地域人材の活用、地域・関係機関との協力体制の構築	地域在住の個人や団体等の優れた才能を見出し、公園及び山岳S Cの活動の一部に結びつけ、各々が活躍できる環境を創造する	近隣在住者で隠れた才能を有する人を見出し、活躍できる場の創出を図ります 地域の融和につながるイベントを企画・受け入れして実施します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(25)
	1 1 - ②	ボランティア団体との連携、協働及び育成	公園や山岳S Cに協力いただいている各種ボランティアの活動根拠となる「公園ボランティア活動要綱」を定め安心して参加し、また成長できる環境整備を進めます	維持管理に関する協働団体と連携します イベント運営の協働団体と連携します 活動の場を求め賛同できる団体と連携します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(25)
	1 1 - ③	周辺施設との交流・連携	公園、山岳S C、ビジターセンターとは毎月「三館会議」を開催し意思疎通を計っています。また他の市町の施設とも連携して情報の提供を相互に行い、地域エリアとしての活性化を目指しています	三館会議を定期的に開催します 近隣施設と連携して自他の情報提供を促進します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(25)
	1 1 - ④	一体的な管理における一括的な業務委託	比較的単純な業務は地元の地域企業へ委託化を進めます。	同一業務については一括して委託を図ります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(25)
	1 1 - ⑤	企業のCSR活動や学校等との連携	公園を活用したCSR活動の可能性は極めて高く、すでに行われているチューリップの植付けなどから拡大して実践して行きます	地元の企業や各種団体にCSR活動を呼びかけ、公園の業務に参画を募ります 教育機関にも投げかけ、参加の可能性を探ります 当協会も企業であることを意識しての地域貢献に努めます	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-3-(26)
	1 1 - ⑥	他の公園との連携	他の公園施設と連携協働して利用者の開拓に励みます。また各種保有資産を活用したイベントを共催します	他公園と連携しての広報を行います 各種機械等を融通しあい、効果的な管理運営に役立てます	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(18)
1 2 管理経費の節減											
	1 2 - ①	積算において特に留意した点	委託業務は低価格契約を防止し、収入面では漸増できることを考慮した	適正価格での契約が可能とする積算で委託します 収益事業は漸増を目標にして事業実施にあたります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-2-(22)
	1 2 - ②	経費削減について工夫した点、努力した点	利用料や駐車場収入、自動販売機などの利益増加を見込み、全体的な事業の縮小を抑制してゆきます	個別事業の内容を吟味し、多方面からなる収益増の方策としました	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(11)
1 3 人的な能力、執行体制											
	1 3 - ①	両施設を効果的・効率的に業務を行うための人員配置等	兼務職員の機動的な配置・対応、処理が確実にできる人員配置を継続する	兼務職員を配置して弾力的・機動的・効果的に業務を実施します	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(17)
	1 3 - ①	業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況	当該業務の担当主任を配し、事前の調整や指導・確認を行う	担当者を定め確認指導にあたります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(17)
	1 3 - ①	安定した業務を行うための人材育成や職員採用の状況	関連業務の早期の習熟と、職員移動を加味した体制の構築を推進する	速やかな業務の習熟を図ります 職員の異動があっても支障の生じない体制連携をとります	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(19)

